

地理歴史・公民

(2025)

(世界史)

- (注意事項)
- 1 問題文は19ページあります。
 - 2 解答は解答用紙の所定欄に記入してください。下書きは、問題冊子の余白を利用してください。ただし、回収はしませんので採点の対象とはなりません。
 - 3 解答はすべてマークセンス方式となっていますので、解答用紙の注意事項をよく読み解答してください。
 - 4 受験番号・氏名・フリガナは、監督者の指示に従って、解答用紙の所定欄に丁寧に記入してください。
 - 5 解答用紙にマークセンス方式の受験番号欄があります。受験番号をマークする際は濃く丁寧にぬってください。
 - 6 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページ落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。

I 異文化世界と関わりを持った歴史上の人物に関連する以下の設問（問1～9）に答えなさい。

問1 753年に日本に渡来した鑑真は、東大寺に初めて戒壇を設け、上皇や天皇らに授戒し、後に唐招提寺を開いた。この人物の来日時における中国の皇帝として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

1

- ① 玄宗
- ② 趙匡胤（太祖）
- ③ 文帝（楊堅）
- ④ 正統帝

問2 ヴェネツィアのマルコ＝ポーロは父と叔父に連れられて陸路で元に到達し、20年近く滞在の後、1292年に泉州を出発して海路でホルムズに到り、1295年に帰国した。この人物が帰路にあったとき東南アジア地域に存在した国として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

2

- ① チャンパー（チャンパー王国）
- ② アンコール朝（クメール王国）
- ③ マタラム王国
- ④ 大越国（陳朝）

問3 フランシスコ＝シャヴィエル（ザビエル）は1549年に日本に来航した。この人物に関連する記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

3

- ① かれは、日本に来航する前、教皇や教会の権威を否定したため、異端として神聖ローマ帝国から追放された。
- ② コンスタンツ公会議をきっかけに、かれがほかの宣教師らとともに結成したイエズス会は、対抗宗教改革の旗手として活動した。
- ③ かれの盟友であったイグナティウス＝ロヨラは、中国で布教をおこない、中国最古の漢訳世界地図である『坤輿万国全図』の刊行に携わった。
- ④ かれは、日本に初めてキリスト教を伝えてその普及の基礎をきずいたが、その後中国での布教の途上で病死した。

問4 江戸幕府成立後、仙台藩士の支倉常長は、藩主伊達政宗の命でフランチェスコ修道会宣教師ソテロと中米経由でヨーロッパに渡り、スペインではスペイン王、ローマではローマ教皇への謁見を果たして1620年に帰国した。この人物が謁見したスペイン王として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

4

- ① カルロス1世
- ② フェルナンド
- ③ イサベル
- ④ フェリペ3世

問5 鄭成功は明に侵入した清と戦い、1661年にはオランダ勢力を台湾から駆逐した。この人物に関連する記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

5

- ① 鄭成功が三藩の乱を鎮めて救おうとした明の最後の皇帝は康熙帝であった。
- ② 鄭成功は武装商人の鄭芝竜と日本人女性の子として長崎の平戸に生まれた。
- ③ 鄭芝竜の父は南海諸国遠征をおこなって朝貢貿易を広げた鄭和であった。
- ④ 鄭成功が亡くなった後、一族の鄭氏は清と和解し、1912年まで台湾を治めた。

問6 ドイツ人医師・博物学者のケンペル（ケンプファー）は1690～92年に出島のオランダ商館に勤務し、帰国後『日本誌』を著した。そしてその一部が19世紀初めに「鎖国論」として邦訳されたところから「鎖国」の語が生まれたことが知られている。しかしケンペルは当時の日本の対外閉鎖的な状況に関して、部分的ながら、むしろ平和を享受しているようすをある意味肯定的にとらえていた。その背景として、同時代のヨーロッパにおける、いわゆる「17世紀の危機」があった。この時期におこった出来事として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

6

- ① ファルツ戦争（ファルツ継承戦争）
- ② 七年戦争
- ③ 百年戦争
- ④ シュマルカルデン戦争

問7 アメリカ合衆国の東インド艦隊司令官であったペリーは、喜望峰、インド洋、東南アジア経由で、1853年に浦賀に来航した。この来航より前に東アジアでおこっていた事柄として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

7

- ① 琉球領有（琉球処分）
- ② 南京条約の締結
- ③ アイゲン条約の締結
- ④ 壬午軍乱の勃発

問8 日露戦争の講和会議のためにウィットはロシアの全権代表として、小村寿太郎は日本の全権大使として、セオドア＝ローズヴェルト大統領が待つアメリカ合衆国におもむいた。この会議の結果調印された条約によって日本が得た権益として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

8

- ① 樺太（サハリン）南部の領有権
- ② 東清鉄道南部の利権
- ③ 遼東半島南部の租借権
- ④ 大韓民国の指導・監督権

問9 広東出身の孫文は、中華民国の臨時大総統となった。この人物に関連する記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

9

- ① 孫文はハワイで華僑を中心に興中会を、日本では革命諸派と合同して中国同盟会を組織した。
- ② 孫文がとなえた三民主義とは民族（排満主義）、民権（共和国の建設）、民主（貧富の格差の是正）を指した。
- ③ 中華民国の成立後、孫文は近代化改革に着手し、憲法大綱の発布、科挙制度の廃止、幹線鉄道の国有化などをおこなった。
- ④ 中華民国の正式な大総統に就任した袁世凱が専制支配をおこなったため、孫文は日本に亡命して国民党を結成した。

Ⅱ 次の文章A～Cを読んで、以下の設問（問1～12）に答えなさい。

A もともとパレスチナという地名は地中海東岸の南部地域を指し、実用的な鉄器技術をもったペリシテ人という「海の民」の一派が定住したことに由来する。遊牧民であったヘブライ人——ヘブライ人というのは他民族による呼び名であり、かれら自身はイスラエル人と自称していた——は、前1500年ごろパレスチナに定住し、その一部はエジプトに移住した。しかしエジプトでは新王国のファラオによる圧政に苦しみ、かれらは前13世紀頃にパレスチナに脱出した（出エジプト）。ヘブライ人はそこに統一王国をつくったが、それはやがてイスラエル王国とユダ王国に分裂した。前8世紀にイスラエル王国は〔 ② 〕に滅ぼされ、前6世紀にユダ王国も新バビロニアに征服されて住民の多くはバビロンに連れ去られた（バビロン捕囚）。バビロン捕囚後のヘブライ人はユダヤ人とよばれることが多い。その後ユダヤ人は、新バビロニアなどを滅ぼしたアケメネス（アカイメネス）朝の〔 ③ 〕によって解放され、パレスチナに帰った。こうした苦難の歴史の中で、強い選民思想や救世主（メシア）待望の信仰にもとづくユダヤ教が形成された。そして1～2世紀になると、ユダヤ人はローマ帝国の支配に対して反乱をおこしたが鎮圧され、パレスチナの地からの離散（ディアスポラ）を余儀なくされた。

問1 下線部①に関連して、都をテーベからアマルナ（テル＝エル＝アマルナ）に移した新王国のファラオとして最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

10

- ① ダレイオス1世
- ② クフ
- ③ アメンホテプ4世（アメンヘテプ4世）
- ④ ラメス2世

問2 〔 ② 〕に入る国名として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

11

- ① アッカド
- ② シュメール
- ③ ミタンニ
- ④ アッシリア

問3 〔 ③ 〕に入る国王名として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

12

- ① キュロス2世
- ② ネブカドネザル2世
- ③ アルダシール1世
- ④ シャープール1世

問4 下線部④に関連するa, bの記述の正誤の組み合わせとして最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

13

記述a：選民思想とは、救世主ヤハウェとの契約を守るユダヤ人だけが特別に選ばれて救われるという考えである。

記述b：唯一神モーセが出エジプトに際して授けた十戒は、ユダヤ教の基本的な戒律となった。

- ① a：正 — b：誤
- ② a：誤 — b：正
- ③ a：正 — b：正
- ④ a：誤 — b：誤

B 離散したユダヤ人たちはヨーロッパではどのような状況におかれたであろうか。中世以降のヨーロッパでは、キリスト教世界が定着するとともに、ユダヤ人に対する差別や迫害が続いたことが知られている。中世ヨーロッパにおいて、農業に従事することを禁じられたユダヤ人は、商業や金融業を営んだが、そうした職業は利益や利子を生むため、しばしば民衆の憎悪の対象となった。また、十字軍運動の開始以降は衣服に目印をつけるよう強制されたり、社会的不満のはけ口として利用されたりした。たとえばペスト（黒死病）が大流行すると、社会不安の高まりからユダヤ人に対する反感が増幅し、大規模な追放が行われるなど迫害を受けた。典型的な「高利貸しの強欲なユダヤ人」像として、エリザベス1世の時代から17世紀初めに活躍したイギリスの劇作家〔 ⑥ 〕の喜劇『ヴェニスの商人』の登場人物シャイロックをあげることができよう。その後、キリスト教徒側の反ユダヤ的な態度は宗教的寛容をうたう啓蒙思想によって緩和され、さらにフランス革命における人権宣言の影響により、ユダヤ人の権利も徐々に容認されていく。しかし、キリスト教徒の反発や社会不安の増大から、19世紀後半になっても反ユダヤ主義の再燃がみられた。たとえばフランスでは1890年代にユダヤ系軍人のドレフュスをめぐる冤罪事件（ドレフュス事件）がおこっている。また、ロシアでは皇帝〔 ⑧ 〕が農奴解放など近代化につとめたものの、ナロードニキの一派により暗殺される。暗殺事件をきっかけに、1881年から1884年にかけてポグロムとよばれる大規模なユダヤ人襲撃

の波が発生した。このような状況下で、ヨーロッパのユダヤ人の間では、ユダヤ人自身の国を建設しようとする運動（シオニズム）が生まれ、各地に離散しているユダヤ人をパレスチナに集住させようとする動きが強まっていった。

問5 下線部⑤に関連する出来事の説明として、不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

14

- ① 14世紀にペスト（黒死病）が大流行して当時のヨーロッパの多くの人口が失われた。疫病を背景に、骸骨の姿をした「死」が身分や年齢に関係なく訪れることを示唆する「死の舞踏」のような芸術表現が生まれた。
- ② ペスト（黒死病）は、まず人口の集中する都市部に大きな被害をもたらしたが、農村でも人口減少をもたらした。深刻な労働力不足を背景に農民は立場を強め、領主は農民の待遇改善をはかるよう迫られた。
- ③ キリスト教徒の中には、ペスト（黒死病）の原因を「神が与えた罰」と考える人々があらわれた。かれらは神の怒りを鎮めるために自らを鞭で打ちながら行進した。
- ④ ペトラルカは、小説『デカメロン』を発表した。『デカメロン』はペスト（黒死病）から逃れるためローマ郊外に引きこもった男女10人が物語を語り合う内容で、聖職者や王侯の腐敗を鋭く風刺した。

問6 [⑥] に入る人名として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

15

- ① トマス＝モア
- ② シェークスピア
- ③ ディケンズ
- ④ チョーサー

問7 下線部⑦に関連して、この事件がおこったときのフランスの政治体制として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

16

- ① 第一共和政
- ② 第二共和政
- ③ 第二帝政
- ④ 第三共和政

問8 〔 ⑧ 〕に入る人名として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

17

- ① エカチェリーナ2世
- ② アレクサンドル2世
- ③ イヴァン4世（雷帝）
- ④ ニコライ2世

C 20世紀になると、第一次世界大戦を機にユダヤ人をめぐる状況は新たな局面を迎えた。オスマン帝国の版図内にあったパレスチナを含む西アジアでは、イギリスがオスマン帝国をかく乱するためにアラブ民族運動を利用し、1915年に、その指導者との間にアラブ地域の独立を約束する〔 ⑨ 〕を結んだ。しかし、その一方でイギリスは、翌年にフランスやロシアとの間で、オスマン帝国の領土を分割する秘密協定を結んだ。さらに1917年には、イギリス外相〔 ⑩ 〕が宣言を出し、ユダヤ人の協力を得るために、パレスチナにユダヤ人の民族的郷土を設立することを支援する姿勢を示した。こうしたイギリスの外交は、今日までもなお続くパレスチナに関する問題の原因ともされている。実際には、第一次世界大戦が終わってオスマン帝国が解体されると、〔 ⑨ 〕は無視され、西アジアのアラブ地域は英仏の委任統治領として分割された。これらの統治領はやがてそれぞれ独立していくが、イギリスの委任統治領の一つであったパレスチナにおいては、第二次世界大戦後の1948年に、国際連合のパレスチナ分割案にもとづいて、ユダヤ人国家としてイスラエルが建国を宣言した。アラブ連盟を結成していたアラブ諸国はこれに反対し、イスラエルとの間に戦いがおこった（第1次中東戦争）。さらに、イスラエルをめぐっては1970年代までに、アラブ諸国との間に第2次～第4次の中東戦争がおこった。その後冷戦の終結や国際情勢の変化のもとで1991年に中東和平会議が開かれて、^⑪1993年にはパレスチナ暫定自治協定が結ばれた。そしてその翌年から^⑫パレスチナ自治政府による自治が始まった。

問9 〔 ⑨ 〕に入る語句として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

18

- ① サイクス・ピコ協定
- ② フサイン（フセイン）・マクマホン協定
- ③ ブレスト＝リトフスク条約
- ④ セーヴル条約

問10 〔 ⑩ 〕に入る人名として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

19

- ① ディズレーリ
- ② チェンバレン
- ③ バルフォア
- ④ マクドナルド

問11 下線部⑪に関連して、この協定に関する a, b の記述の正誤の組み合わせとして最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

20

記述 a : この協定でパレスチナ側の代表となったのはパレスチナ解放機構 (PLO) のアラファト議長で、イスラエル側の代表はラビン首相であった。

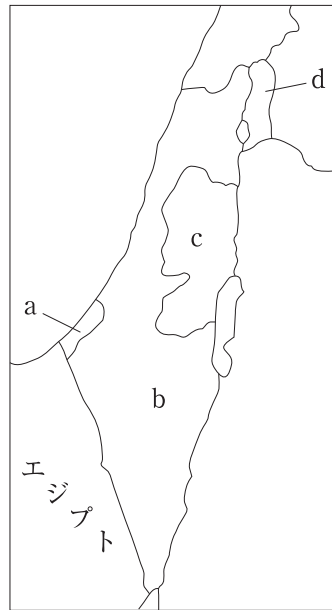
記述 b : この協定を仲介したアメリカ合衆国のオバマ大統領は、翌1994年にノーベル平和賞を受賞した。

- ① a : 正 — b : 正
- ② a : 正 — b : 誤
- ③ a : 誤 — b : 正
- ④ a : 誤 — b : 誤

問12 下線部⑫に関連して，下の略図の a～d のうち，ガザ地区を示すものとして，最も適切なものを次の中から1つ選び，その番号の該当欄をマークしなさい。

21

- ① a
- ② b
- ③ c
- ④ d



Ⅲ イタリア史を中心にヨーロッパの歴史についての授業がおこなわれている。これを読んで、以下の設問（問1～16）に答えなさい。

先生：イタリアは現在共和政の国ですが，第二次世界大戦が終わるまでイタリア王国として世界史に登場していますよね。

山本：はい。リソルジメントの運動を経て1861年に成立したイタリア王国のことですね。

先生：より統一的な近代国家としてのイタリアの成立は，1870年だと私は考えています。ですが，たしかにイタリア王国の成立は1861年ですね。本来イタリア語でリソルジメントrisorgimento^①というのは単に復活とか復興を意味しますが，イタリア史では，とくに18世紀末から19世紀後半にかけておこったイタリア統一運動のことを指しますね。その運動は長い政治的な分裂や混乱の時代のずっと昔にあった古代ローマ時代の栄華^②とまとまりを取りもどそうという民族的な情念や自由主義的な政治改革の希求の中でおきたのでした。ところで，日本のたいていの高校世界史の教科書にはイタリア王国というのが，ほかにも少なくとも二度登場します。一つ目はフランク王国の分裂後で，二つ目はフランスのナポレオン1世がヨーロッパ大陸において覇権を握っていたときです。

山本：一つ目のイタリア王国はどのようなものだったのでしょうか。

先生：高校世界史の教科書では，フランク王国の解体後にできた三つの王国の一つがイタリア王国となっています。もっとも，それ以前にもイタリア王という呼称は使われており，フランク王国のカール大帝（シャルルマーニュ）^③がランゴバルド王国から北イタリアの地を奪って，これを次男のピピン^(*)にイタリア王の肩書をつけて与えていました。その後，イタリア王の肩書はカール大帝の長男の「敬虔帝」に，次いでその三人の息子たちの間でおこった相継争いの結果として結ばれたヴェルダン条約により，長兄の〔 ④ 〕1世に継承されていきました。しかしイタリア王国といっても半島の北の一部に限られ，またカロリング家の衰退とともにイタリア王を僭称する諸侯の進出を許して実体を欠くものとなりました。その後，962年にローマ教皇からローマ皇帝の位を与えられたザクセン家の〔 ⑤ 〕がイタリア王を兼ねました。これが一つ目のイタリア王国です。それ以後ずっと神聖ローマ皇帝がイタリア王を兼ねるようになります。いずれにしても，長い間イタリア半島は政治的な割拠が常態となり^⑥，イタリア王国は事実上なくなってしまうように見えるのです。名目的な存在ともいえるこの王国が完全になくなるのは，実際にはフランス革命戦争期に最後の神聖ローマ皇帝フランツ2世がイタリアの地に対する権利を失うときではありますが。

^(*)カール大帝の前のフランク王ピピン（小）とは違う人物。

問1 下線部①に関連して、1861年のイタリア王国の成立時にその版図に入っていたところとして最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

22

- ① トリエステ
- ② ロンバルディア
- ③ ヴェネツィア
- ④ 南チロル

問2 下線部②に関連して、この時代の文化的な所産についての記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

23

- ① アリストテレスは、経験と観察を重んじ、自然・人文・社会のあらゆる方面に思索をおよぼし、「万学の祖」とよばれた。
- ② ヘロドトスやトゥキディデスは、ともに歴史記述の祖とよばれ、過去のできごとを神話によってではなく、史料の批判的な探究によって説明した。
- ③ プトレマイオスは、『天文学大全』で、宇宙の中心に地球があり、太陽や惑星はその周囲を回っているという天動説を唱えた。
- ④ プラトンの弟子であるソクラテスは、事象の背後にあるアイデアこそ永遠不変の実在であると説いた。

問3 下線部③がおこなったことに関する記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

24

- ① キリスト教徒に対して聖像（聖画像）禁止令を発布し、イエスや聖母といった聖像の破壊を命じた。
- ② トゥール・ポワティエ間の戦いでウマイヤ朝のイスラーム軍を撃退し、カロリング朝の台頭を決定づけた。
- ③ アンセルムスらの学者を宮廷によび、ギリシア語とアラビア語からラテン語への翻訳を柱とする文芸復興をおこした。
- ④ 全国を州に分け、地方の有力者などのなかから各州の長官として伯を任命し、巡察使に伯を監督させた。

問4 [④]に入る最も適切な人名を次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

25

- ① ロタール
- ② ルートヴィヒ
- ③ シャルル
- ④ フリードリヒ

問5 [⑤]に入る最も適切な人名を次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

26

- ① アルフレッド大王
- ② フリードリヒ1世
- ③ ユーグ＝カペー
- ④ オットー1世

問6 下線部⑥に関連して、15～16世紀におこったイタリア戦争についてのa, bの記述の正誤の組み合わせとして最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

27

記述a：15世紀末に神聖ローマ帝国軍がイタリアの地に侵入すると、これに敵対するフランス王はイタリア諸都市やイングランドと同盟を結んで戦った。

記述b：フランスの勝利で終わったこの戦争の結果結ばれたカトー＝カンブレジ条約で、神聖ローマ皇帝フェリペ2世はナポリ王国の独立を承認した。

- ① a：正 — b：正
- ② a：正 — b：誤
- ③ a：誤 — b：正
- ④ a：誤 — b：誤

川西：その次にイタリア王国が世界史上に表立って登場するのがナポレオン1世のときということでしたね。このフランス皇帝が大陸ヨーロッパへの覇権を拡大したときの世界史地図にイタリア王国が載っているということでしょうか。

先生：はい、たいていの高校世界史の教科書にイタリア王国が地図上に明示されています。ただし、これもイタリア半島全土を治めた王国ではありませんでした。ナポレオン＝ボナパルトは1804年に皇帝位につくと、翌1805年にオーストリアとロシアの連合軍に勝利しました。^⑦その結果結ばれたプレスブルク（ブラティスラバ）の和約によって、かれは、イタリアの地ではオーストリアの勢力を一掃して傀儡^{かいらい}国家を増やして半島全域を支配しました。このと

き、イタリアの北の一部をイタリア王国とし、自らが国王を兼ねたというかたちです。一つ目のイタリア王国は実際にはもう存在しなかったように見えて、名目上はフランス革命期まで存続したこと、そしてそのすぐ後の第一帝政のときにイタリア王国が成立したことを思えば、一つ目と二つ目のイタリア王国はかすかにつながっているような印象ももちえましようが。

川西：ナポレオン1世がイタリア王だったとは驚きです。

先生：それだけではなく、かれは自分の兄を〔 ⑧ 〕王、弟をオランダ王にし、一族とヨーロッパの王侯との姻戚関係をきずくことで家門を高めようとしてしました。フランス帝国のヨーロッパ大陸における覇権は極大化されたといえましよう。^⑨しかし、このイタリア王国は長続きせず、ナポレオン1世の失脚とともに消滅します。そしてイタリア半島は再び多くの所領がひしめきあう状態となります。それでもウィーン体制以降、イタリアの地では、先ほど山本さんが触れたリソルジメントに関連する動きが目立つようになっていくわけです。

川西：フランス革命や第一帝政は、その後、結果的にヨーロッパ各地において自由主義的改革やナショナリズムに火をつけた^⑩といわれますが、統一に向かうとされるイタリア半島にもそうした影響が及んだと考えてもいいのでしょうか。

先生：たしかに、フランス革命に対する理念的な同調、ウィーン体制に対する反発や自由主義的な改革運動が、リソルジメントの大きな軸の一つでした。これは共和主義的な統一運動ともいえましよう。^⑪他方、もう一つの軸として、オーストリアと〔 ⑫ 〕王国がイタリアの地に対する領土的野心をもって、対抗しつつ、その統一を企てる動きがありました。結局、1859年のイタリア統一戦争で、〔 ⑫ 〕王国はフランスの支援を得てオーストリアに勝利し、その後も武力によって半島をほぼ制圧して、冒頭にあったように、1861年に三つ目のイタリア王国を成立させたわけです。

問7 下線部⑦に関して、この戦争より前におこった事柄として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

28

- ① テイルジット条約の締結
- ② 宗教協約（コンコルダート）の締結
- ③ ライプツィヒの戦いの勃発
- ④ ライン同盟の結成

問8 〔 ⑧ 〕に入る語句として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

29

- ① デンマーク
- ② ポルトガル
- ③ プロイセン
- ④ スペイン

問9 下線部⑨に関連して、フランス帝国の従属国（服属国）または同盟国であった国として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄にマークしなさい。

30

- ① スウェーデン王国
- ② ポルトガル王国
- ③ プロイセン王国
- ④ イギリス（グレートブリテン＝アイルランド連合王国）

問10 下線部⑩に関連して、19世紀前半にヨーロッパでおこった事柄として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄にマークしなさい。

31

- ① カルボナリの蜂起
- ② ブルシェンシャフトの改革運動
- ③ 文化闘争
- ④ デカブリストの乱

問11 下線部⑪に関して、「青年イタリア」という秘密結社を組織した人物として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

32

- ① ヴェルディ
- ② カヴール
- ③ ガリバルディ
- ④ マッツイーニ

問12 〔 ⑫ 〕に入る語句として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

33

- ① サルデーニャ（サルディニア）
- ② シチリア
- ③ ナポリ
- ④ ミラノ

山本：〔 ⑫ 〕王国のヴィットーリオ＝エマヌエーレ 2 世がこのときのイタリア王国の初代国王となったのでしょうか。

先生：そのとおりです。近代国家イタリアを開いた人物として、いまでもさまざまな場所にその騎馬像が立っています。初代国王を入れてこの一族は 4 人の国王を出しましたが、最終的に第二次世界大戦後の国民投票でイタリア国民は共和政を選んで今日にいたるというわけです。

山本：この三つ目のイタリア王国の時代については、第二次世界大戦中のムッソリーニ^⑬の存在が際立っているように思えます。いわゆる帝国主義とか植民地主義とかいわれる時代、ほかのヨーロッパ列強と比べてイタリアはどのような動きを見せたのでしょうか。

先生：1880年代にイタリア王国は〔 ⑭ 〕の一部とエリトリアを獲得し、さらにエチオピアに侵入しましたが、1896年にアドワの戦いで敗れ、後退しました。その後、1911～1912年にイタリア＝トルコ戦争をおこして、オスマン帝国から〔 ⑮ 〕とキレナイカを奪いました。そして世界恐慌がやってきます。この苦境から脱しようとしてイタリアは1935年に再びエチオピアに侵攻し、翌年その全土を征服しました。この行為を侵略行為としてとがめた国際連盟による経済制裁にもかかわらず、1936年にはベルリン＝ローマ枢軸、翌年^⑯には日本・ドイツ・イタリアの三国枢軸が成立しました。この三国の提携・協力体制のもと第二次世界大戦に突入していったことはご存じのとおりかと思います。

川西：イタリア王国は世界史に三度も登場していて、しかも最初の王国が、名目的な存在になっていながらも実際には最長だったというところが、とくに印象に残りました。

問13 下線部⑬に関して、イタリアのファシズム体制で独裁的な権力をふるったこの人物が1922年に就任した職位として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

34

- ① 首相
- ② 将軍
- ③ 総統
- ④ 大統領

問14 〔 ⑭ 〕に入る地名として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

35

- ① チュニジア
- ② モロッコ
- ③ ソマリランド
- ④ イエメン

問15 〔 ⑮ 〕に入る地名として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

36

- ① ジブチ
- ② リベリア
- ③ トリポリ
- ④ フィウメ

問16 下線部⑯に関連して、この年に盧溝橋事件がおこっているが、この事件を含む一連の出来事の流れを示すものとして最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

37

- ① 盧溝橋事件→満州事変→五・一五事件
- ② 満州事変→盧溝橋事件→ノモンハン事件
- ③ ノモンハン事件→盧溝橋事件→満州事変
- ④ 五・一五事件→ノモンハン事件→盧溝橋事件

Ⅳ アメリカの歴史に関連する以下の各設問（問1～8）に答えなさい。

問1 北アメリカにおけるヨーロッパ各国の植民地形成に関する記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

38

- ① オランダは1621年に西インド会社を設立して、北アメリカ東岸にニューネーデルラント植民地を開いた。
- ② ピルグリム＝ファーザーズが北アメリカに移住する前に、カボット父子はフランス王の支援をうけて北米を探検し、ニューファンドランドなどに到達していた。
- ③ イギリスは、ブラッシーの戦いで勝利して、オランダからニューアムステルダムを奪ってニューヨークと改称した。
- ④ フランスは、フレンチ＝インディアン戦争に勝利して、イギリスからケベックとルイジアナを獲得した。

問2 1776年に独立を宣言したイギリスの13の植民地として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

39

- ① ノースカロライナ
- ② フロリダ
- ③ コネティカット
- ④ ヴァージニア

問3 アメリカ合衆国の独立戦争に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

40

- ① 独立戦争においてフランスとスペインは、イギリスと対立していたため、独立軍の側に立って参戦した。
- ② ロシアは、イギリスの海上封鎖に対抗してヨーロッパ諸国と武装中立同盟を結成し、間接的に独立軍を援護した。
- ③ 植民地軍総司令官であったワシントンは、この戦争の勝利に貢献し、1789年にアメリカ合衆国初代大統領に就任した。
- ④ 独立を承認する1783年のパリ条約では、ミシシッピ川以西の広大な領地がイギリスからアメリカ合衆国に割譲された。

問4 アメリカ合衆国でおきた南北戦争に関連する記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

41

- ① ヨーロッパの奴隷解放運動家とも広く交流があった作家のトマス＝ペインは、『アンクル＝トムの小屋』を著して、戦争前から南部諸州の奴隷制を批判していた。
- ② 南北間の政治・経済面での基本的な対立軸は、北部が連邦政府の権限の縮小と自由貿易を求めたのに対して、南部が州権の制限と保護貿易を求めたところにあった。
- ③ リンカンが1863年に奴隷解放宣言を發布すると、奴隷制の維持を主張する南部諸州は連邦を脱退してアメリカ連合国を結成した。
- ④ 南北戦争後に奴隷身分から解放された黒人には農地の分配がおこなわれなかったの
で、その多くはシェアクロッパー（分益小作人）として貧しい生活を送った。

問5 第二次世界大戦後、アメリカ合衆国がソ連圏拡大を阻止するためにとった政策に関係がある事柄として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

42

- ① マーシャル＝プラン
- ② 北大西洋条約機構（NATO）
- ③ ドーズ案
- ④ トルーマン＝ドクトリン

問6 アメリカ合衆国でケネディ大統領の後を継いだジョンソン大統領の在任中におこった事柄として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

43

- ① 沖縄の日本への返還
- ② マッカーシズムの運動
- ③ キング牧師の暗殺
- ④ クー＝クラックス＝クラン（KKK）の結成

問7 ラテンアメリカで社会主義化を進めていたアジェンデ政権は、アメリカ合衆国の後押しを受けた軍部クーデタでたおされた。この政権があった国として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

44

- ① チリ
- ② アルゼンチン
- ③ ブラジル
- ④ ベネズエラ

問 8 20世紀のアメリカ合衆国において各分野で大きな技術革新に寄与した人物に関する記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

45

- ① フォードは、細分化した生産工程を流れ作業でつなぐ大量生産方式で自動車の生産を合理化した。
- ② パストゥールやメンデルは細菌学を発達させ、病因に関する考え方を変えて治療法や予防医学の発達を促した。
- ③ ライト兄弟は動力飛行機の初飛行に成功したが、その技術は第二次世界大戦中に軍用機に初めて転用された。
- ④ エディソンは電信機、ベルは電話機を発明し、電気通信の発達に貢献した。